

4 災害安全における実践事例

災害安全①

地震発生直後に、児童が進んで行動するための意識を高める学習事例

小学校 第3学年～第6学年 特別活動（学級活動）

単元（題材）について

1 題材名 災害時の対応方法を学ぼう

2 安全教育上の目標

Ⅲ－２ 地震発生災害時の安全

地震発生時の危険と適切な対処について理解し、安全な行動ができるようにする。

内容 地震発生時の危険について知り、対処の仕方を確認すること。（Ⅲ－２－②）

家庭での地震の備えについて考えること。（Ⅲ－２－⑤）

3 教材化の視点

今回の学習では、社会科の「地震から暮らしを守る」や、「防災ノート～災害と安全～」で学習してきた内容を振り返り、防災カードゲームを活用した災害時の状況を疑似体験させることで、防災の知識を学ばせる。

活用した防災カードゲームは、地震などの災害で発生する様々なトラブルを紙芝居形式で出題し、その事例に対応する、もっともふさわしいと思う「アイテムカード」を出して得点を競うゲームである。

防災への意識を高め、知識を習得させるためには、児童が「自分のこととして」、「継続的に」、「児童の力で」学習することが必要であり、ゲーム的要素をもつ「防災カードゲーム」は、教材的価値が高いと考える。この活動を通して、自助の意識だけでなく、共助の意識の基礎を培い、どこでも自ら行動できる力を身に付けさせる。

指導計画（2時間扱い）

時間	○主な学習活動	◎安全教育の視点に立った留意点
1	○「防災ノート～災害と安全～」を活用し、地震が起きたとき、自分の家の周りでどんなことが起こるか考え、意見交換をする。	◎身の回りの建物や塀、壊れやすいものはないか想定させるとともに、地震後の状況も考えさせる。
2 (本時)	○防災カードゲームを通し、大きな地震が起きたときの適切な対処について考え、話し合う。	◎防災カードを活用し、様々な状況に応じた対応策を考えられるようにする。 ◎自助の意識だけでなく共助の意識の基礎を培う。
事後指導	○避難訓練毎に、自らの行動を振り返る。	

指導の工夫

防災カードゲームを通して、大地震を疑似体験させ、実際の対応を考えさせる。

指導事例（第2時／2時間）

1 ねらい

大地震発生後の危険について理解し、自ら考え判断して身を守るために大切なことについて考えることができるようにする。

2 指導の実際

	○主な学習活動	◎支援・留意点 ■評価
導入	<p>○アンケートの結果から、自分たちの現状を知る。</p> <p>○東日本大震災の映像を視聴し、災害時の対応について感じたことや気付いたことを発表する。</p>	<p>◎現状をさらに捉えさせるために、「大地震の際、自宅の周りでどんなことが起こるか」を考えさせる。</p> <p>◎実際の映像に怖さを感じる児童がいることを想定して、見なくてもよいことを事前に伝える。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 大地しんが起きた後の対おうで、大切なことを考えよう </div>	
展開	<p>○防災カードゲーム（事例1）を行う。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>（事例1）傷口を押さえるのに使えそうなもの1枚を選び、選んだカードと理由をワークシートに書きましょう。</p> </div> <p>○防災カードゲーム（事例2）を行う。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>（事例2）何に伝言を書いたらよいか、ふさわしいものを1枚選び、選んだカードと理由をワークシートに書きましょう。</p> </div>	<p>◎防災カードゲームは、「いざというときの行動を考えるゲーム」であり理由が大切であると伝える。</p> <p>◎点数が高いものの絵を並べ、「手に入りやすさ」（身近な物）の有用性に気付かせる。</p> <p>◎事例1の「手に入りやすさ」（身近な物）だけではなく、「使いやすさ」の視点に気付かせる。</p>
まとめ	<p>○本時の振り返りをする。</p>	<p>◎自助だけではなく、共助の視点で振り返らせる。</p> <p>■大地震が起きた後の対応について考え、判断している。</p>

児童の学習状況

- 東日本大震災の映像を視聴し、自分の家がどのようになるか、想像しようとしており、防災の意識が高まっているようだった。
- 「防災カードゲーム」を通して、災害時には、普段、身近にあるもので対応できることに気付く様子が見られた。

児童の変容

- 月毎に実施している避難訓練において、発災状況等を考えて取り組む児童が見られた。